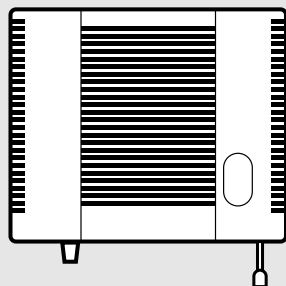


# UB-106N

## 同時給排式換気扇 レジスターファン

屋内用

壁取付専用



### 取扱取付説明書 (保証書付)

お買い上げいただきありがとうございました。  
なお、この取扱取付説明書は、大切に保管してください。

#### ご使用になる前に

- この取扱取付説明書を最後までお読みのうえ正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の大きさと切迫の程度を、次の表示で区分し、説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	ⓧ記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な内容(左図の場合は一般指示)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

# 〈安全上のご注意〉

換気扇を正しく安全に取り付け、ご使用頂くために、つぎのことを必ずお守りください。

## ⚠ 警告



修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造はおこなわないでください。発火したり、異常動作してケガの原因となります。



交流 100V 以外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。

直接炎が当たる恐れのある場所や油煙・有機溶剤のある場所には取り付けないでください。火災の原因となります。

ガス漏れのときは換気扇のスイッチを入・切しないでください。スイッチの火花により爆発・引火の原因となります。



浴室内に電源接続を設けないでください。感電・ショートの原因となります。

濡れた手で電源プラグを抜き差しや電源スイッチの操作をしないでください。感電・ケガの原因となります。

本体各部に直接水やお湯、かび取り剤をかけないでください。感電・ショート及び変色・ヒビ割れの原因となります。

掃除の際モーター・スイッチ等の電気部品を水に浸したり、水をかけたりしないでください。感電・故障の原因となります。



配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実におこなってください。接続不良や誤った配線工事は、感電・火災の原因となります。

安全のため、必ずアースを取り付けてください。感電の原因となります。

電源プラグにほこりが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。火災の原因となります。



ご使用中に異常(回転が止まる・音が大きくなる・回転ムラ・異常な匂い・振動)等が発生したら直ちに使用をやめ電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災の原因となります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・ケガの原因となります。

## ⚠ 注意



天井には取り付けないでください。落下によるケガの原因となります。

ファンを取り外さないでください。異音・故障の原因となります。

電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しないでください。感電・ショート・発火の原因となります。



運転中は危険ですからファンの中に指や物を入れしないでください。ケガの原因となります。



本体の取付工事は充分強度のあるところを選んで確実におこなってください。落下によりケガの原因となります。

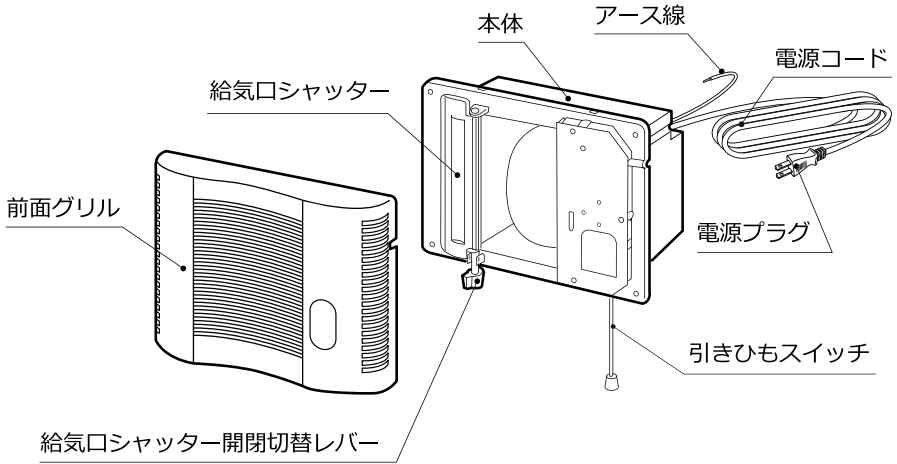
前面グリルは確実に取り付けてください。落下によりケガの原因となります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火の恐れがあります。

お手入れの際は必ず厚手の手袋を着用してください。部品の端等でケガの原因となります。

長期間使用しない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。

# 各部の名称



付属品 木ねじ4本

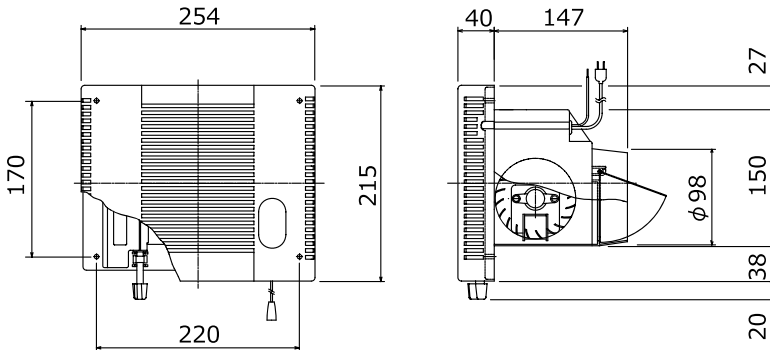
# 仕様

## 性能表

形名	電圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	風量(m <sup>3</sup> /h)	騒音(dB)	重量(kg)
UB-106N	100	50/60	23/21	90/72	48/42	1.8

## 寸法図

(単位mm)

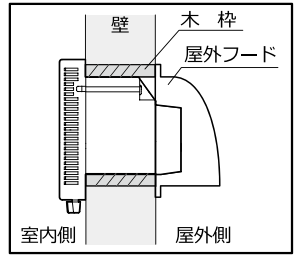


木枠内のり寸法：幅205×高さ155mm

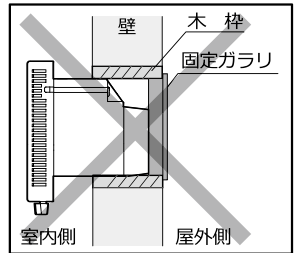
# 取り付け時の注意

- 換気扇に直接雨や雪、風などが当たる場合には、必ず市販の屋外フード等を取り付けてください。(図1)
- 屋外側に固定ガラリが取り付けられていますと、壁厚によってはこの換気扇が取り付けられないことがあります。(図2) このような場合には固定ガラリをはずして、市販の屋外フード等と取り替えて、換気扇を取り付けてください。
- コンクリートなどの壁穴に、木枠を用いずに直接換気扇を取り付けるようなことはしないでください。本体ごと落下するおそれがあります。
- 浴室など温度の高い所に設置する場合は、必ず室外で電源をとり必ずアース線を取り付けてください。

(図1)



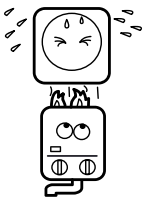
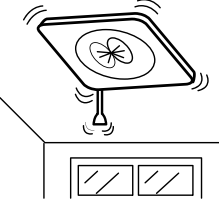
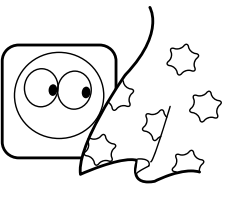
(図2)



# 取付場所

- 換気効果を高めるために、できるだけ天井面に近い壁面に取り付けてください。
- 浴室に取り付ける場合は、滴下等で不快にならない場所をお選びください。

**注意！ 次のような場所には取り付けしないでください。**

温度の高い所	天井面	カーテン等の近く
		
<p>長時間40℃以上になるような温度の高い所は、変形したりモーター故障の原因になります。</p>	<p>前面グリルの落下やモーター故障の原因になります。</p>	<p>カーテン等の巻き込みの原因になるような物の近くに取付けしないでください。</p>

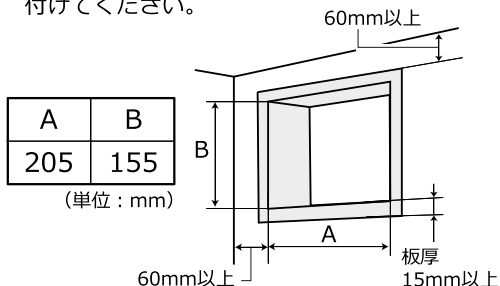
## 空気の入れ口について

- この換気扇にはシャッター付の給気口を設けてありますが寒冷地の家屋の様に、特に気密の良い部屋で燃焼器具をご使用になる場合は、空気の入れ口を設けることをおすすめします。
  - ①効率のよい換気を行うため。
  - ②不完全燃焼や酸欠状態を防止するため。
- 空気の入れ口は、入口ドアの下部にドア用ガラリをつけるなどの方法があります。

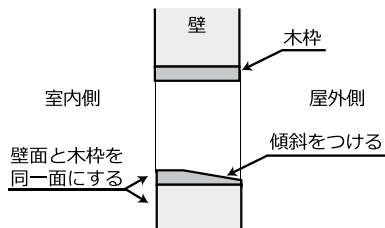
# 取付方法

## 1 木枠の取り付けかた

- 下記の寸法にあわせて木枠をつくり壁に取り付けてください。



- 雨水が浸入するのを防ぐため木枠下部の屋外側を図のように傾斜させてください。

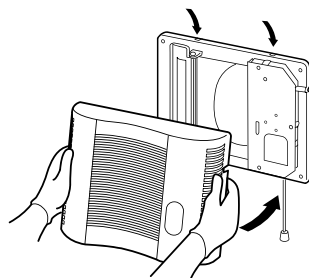
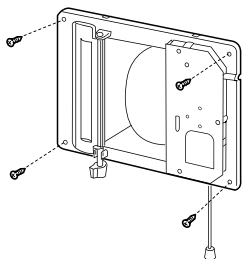
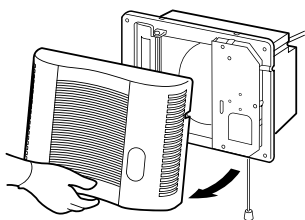


## 2 本体の取り付けかた

- 1 前面グリル下部中央を持って手前に引き外してください。

- 2 本体を木枠にはめ込み、付属の木ねじで上下左右4カ所を固定してください。

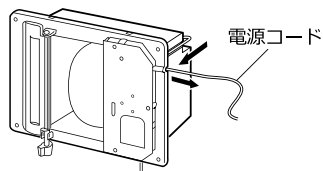
- 3 前面グリル上部2ヶ所のツメを本体に引っかけ下部を押してはめ込んでください。



室内のコンセントに電源プラグを差し込む場合は、電源コードを本体右側から取り回してください。(図参照)

電源コードの本体右側からの取り回し

居室・トイレ	○
浴室	×



浴室内へ取り付けの場合は、電源コードを浴室内へ取り出さないでください。漏電の恐れがあり危険です。

# 使いかた

## 換気

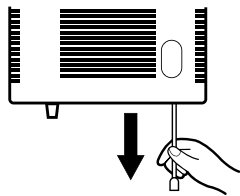
電源プラグをコンセントに差し込み、引きひもスイッチを引いてください。換気扇が動きだします。

## 止める

引きひもスイッチをもう一度引いてください。換気扇が止まります。

## ご注意

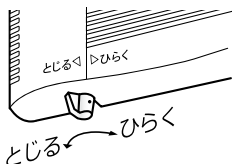
引きひもスイッチを斜めに引くと前面グリルが外れることがありますので、必ずまっすぐ下に引いてください。



## 給気口の開閉シャッターについて

この換気扇には給気口の開閉シャッターが設けられています。

給気口シャッター開閉切替レバー	引きひもスイッチ	換気状態
ひらく	切	給気口を通して自然換気がおこなわれます。
	入	換気扇による排気がおこなわれ、同時に自然給気により外気を取り入れます。
とじる	切	お部屋の空気は外気と遮断されます。
	入	排気のみおこなわれます。



給気口シャッター開閉切替レバー

## ご注意

燃焼器具をご使用になる時は酸欠状態になりやすいので、必ず給気口のシャッターを「ひらく」にしてください。

- 浴室に取り付けた場合は、色のついた入浴剤を使用すると換気扇に色が付着したり、色の付いた水滴が落ちることがありますが製品の故障ではありません。

# お手入れのしかた

## ご注意

！お手入れの際は必ず電源スイッチを切り、さらに電源(ブレーカースイッチ)を切ってからおこなってください。感電・ケガの原因となります。

- お手入れの際は、必ず厚手の手袋を着用してください。
- モーター等の電気部品は、水をかけないでください。絶縁不良となり、漏電等の原因となります。またスプレー式クリーナー等での掃除はおやめください。
- アルコール・シンナー・ベンジン等を使用しないでください。変色・傷・ひび割れの原因となります。
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしないでください。傷や変色の原因となります。
- アルカリ性洗剤は使用しないでください。変色の原因となります。(洗剤をご使用になる前に、必ず洗剤の説明書をよくお確かめください。)
- 前面グリルやファン等にホコリや汚れが付着したままご使用されますと、風量低下・異音の原因となります。目安として約1ヶ月に1度の掃除・点検をお願いします。

## 換気扇の清掃

- ①前面グリルの下部中央を持って手前に引き取り外してください。
- ②前面グリルは、中性洗剤溶液に浸し、洗剤が残らないように水洗いした後、かわいた布で水気を十分にふきとってください。
- ③本体は壁面に取り付けたまま、中性洗剤溶液に浸してしぼった布で汚れをふきとってください。その後、かわいた布で水気を十分にふきとってください。

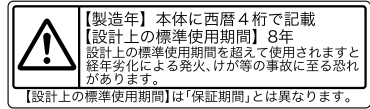
## お手入れが終わりましたら

- 前面グリルを取り付け、つぎのことを確認してください。
  - ①前面カバーが確実に取り付けられていること。不完全ですと落下することがあり危険です。
  - ②試運転を行い、運転・停止をして異常な振動・異常音がないこと。

# 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

## (本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体に表示しています。



## (設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度等の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して製造した年から安全上支障なく使用することが出来る標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証するものではありません。

●「経年劣化」とは、長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

●この製品は、常時換気(24時間連続換気)対応ではありません。

### ■標準使用条件

日本工業規格 JIS C 9921-2による

環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50Hz及び/又は60Hz	
	温度	20℃	
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	取扱取付説明書による
負荷条件		定格負荷 (換気扇)	取扱取付説明書による
想定時間	1年の使用時間	換気時間 *a) 居室 2,193時間/年 トイレ 2,614時間/年 浴室 1,671時間/年	

注記 表の温度20℃・湿度65%は、JIS C9603の試験状態を参考としている。

\*a)常時換気(24時間連続換気)のものは、8,760時間/年とする。

## 異常が生じた時

**ご注意**

ご家庭での修理は危険ですのでおやめください。

●本機が作動しない場合、次の表の点検事項を確認していただき、それでもなお異常のある場合は、事故防止のため使用を中止し電源(ブレーカー)を切り、お買い求めの販売店または専門施工店にご相談ください。

異常内容	点検事項
引きひもスイッチを引いてもファンが回転しない。	●電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか。 ●ヒューズやブレーカーが切れていませんか。
運転中に異常な音や振動がする。	●本体、前面グリルは確実に取り付けられていますか。

## 長期ご使用の換気扇の点検を

### 愛情点検



### ご使用の際このような症状はありませんか？

- ・電源(ブレーカー)を入れても時々羽根が回転しないことがある。
- ・回転が遅い。または回転が不規則である。(排気が弱い)
- ・運転中に異常な音や振動がする。
- ・焦げ臭いにおいがする。
- ・その他の異常がある。

### ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源(ブレーカー)を切り、必ず販売店または専門施工店に点検・修理を依頼してください。

